

佛教學セミナー

第 104 号

論 文

経と論——仏陀の言葉を受けとめるということ …… 箕 浦 晓 雄… 1

新入会員歓迎講演

ブッダはなぜ出家したのか 織 田 顯 祐… 15

書評・紹介

吉水岳彦著『靈芝元照の研究——宋代律僧の浄土教——』

..... 戸 次 顯 彰… 29

人と業績

一色順心名誉教授を偲んで 織 田 顯 祐… 40

* * * * *

学 会 彙 報 43

* * * * *

論 文

パーリ語文献における *bujjhana-* と

bodhana- について 稲 葉 維 摩… 15

〈布薩〉の実践の目的と効能 堀 田 和 義… 1

——シュラーヴァカ・アーチャーラ文献を中心として——

2016年12月

大 谷 大 學 佛 教 學 會

佛教学セミナー

第 102 号

論文

- ## 七处八会の構造から見た『華厳経』の 基本思想について 織田 順祐... 1

新入会員歓迎講演

- アメリカの宗教、アメリカの仏教 ロバート F. ローズ 20

* * *

- 學會彙報 38

三

論文

- Tattvārthaにおける得・非得の翻訳研究(2) 楠 宏生...1

佛教学 十三十一

第 103 号

論文

- ヨーガ行法における正しい行為(satkāra)について …山 本 和 彦… 1

公開講演

- 最澄から安然へ 大久保 良 峻・15
——初期日本天台の根本的展開——

人と業績

- 白土わか先生を偲んで ロバート F. ローズ...46

研究ノート

- 平安時代の仏教 ロバート F. ローズ 50

米 米 米

- 学 会 彙 報 79

編集後記

『仏教学セミナー』一〇四号をお届けします。

今回は若手研究者の論文を多く掲載することができました。

そのなかでも箕浦暁雄先生の論文は、仏典を学ぶための基本姿勢について重要な示唆を与えてくれる論考だと思います。最近歐米では、様々な方法論をもつて仏典が研究されていますが、箕浦先生の論文では、アビダルマという一見煩雑な思想体系は、經典に語られている「苦の物語」を体系的に説き明かそうとする思想的営みであり、人間の宗教的関心に基づいていることが指摘されています。大谷大学では、ブッダの教えを鏡として自己について深く考えることを教育の理念としていますが、この論文もそのような視点から著されたものです。

今回掲載された仏教学会長の織田顯祐先生の新入会員歓迎講演も、同様な視点から展開されているように見受けられます。この歓迎講演は仏教学科の一年生を対象にして行われたものですが、そのなかで織田先生は、「世の中のすべての富と名誉を得た人でも、決定的に足りないものがある。それは座布団だ」という、先輩の言葉を紹介されています。この禪の公案のように思える言葉は、いったい何を意味しているのでしょうか。

私は、ここで言う座布団とは、清沢満之のいう「完全なる立脚地」に他ならないのではないかと思います。ただし、「立脚地」という、直立して世間の荒波に立ち向かっていく、いかにも清沢満之らしい姿が想像されますが、「座布団」というと、逆にはつこりとしたイメージが浮かんできます。まさに淨土真宗の伝統の中で、「安心」と表現されてきた心の広さと豊かさを表すのにぴったりの喻えのように思います。

最後になりましたが、二〇一六年六月六日にご逝去されました一色順心先生を偲ぶ一文を掲載しました。一色先生は、二〇一六年の三月末をもつて大谷大学を定年退職されたばかりでした。長年、大谷大学・短期大学部の教授として、大学の教育と研究を支えてくださいましたが、今から大学の雑務を離れ、「華嚴經」の研究に没頭されるであろうと思われた矢先に、あまりにも若くして還淨されたことは悔やまれてなりません。そのままの控えめな人柄を知る多くの人々は、寂しさを禁じ得ないことでしょう。

(RFR)

執筆者

箕浦暎雄
大谷大学准教授
博士(文学)
戸田顯祐
大谷大学教授
博士(文学)
織田祐祐
大谷大学非常勤講師
博士(文学)
葉彰
大谷大学任期制助教
博士(文学)
堀維摩
大谷大学非常勤講師
博士(文学)
田和義
大谷大学非常勤講師
博士(文学)

大谷大学非常勤講師
博士(文学)
大谷大学任期制助教
博士(文学)
大谷大学非常勤講師
博士(文学)

佛教学セミナー 第104号

2016年12月20日 印刷 定価:本体1,000円(税別)
2016年12月30日 発行

編集
発行

大谷大学佛教学会

発行者 織田顯祐
603-8143 京都市北区小山上総町22
振替 01040-3-25303

印刷

中村印刷株式会社

発売所

文栄堂書店
604-8091 京都市中京区寺町通三条上ル
振替 01080-4-2948番
電話 075(231)4712番

BUDDHIST SEMINAR

CONTENTS

Articles

<i>Sūtra and Abhidharma: Taking in the Buddha's Words</i>	MINOURA Akio	1
---	--------------	---

Chairperson's Address for New Members Of the Buddhist Studies Association

Why Did the Buddha Leave Home?	ODA Akihiro	15
--------------------------------------	-------------	----

Book Review

Yoshimizu Gakugen, <i>Lingzhi Yuanzhao: The Pure Land Buddhism of a Vinaya Monk in the Song Dynasty</i>	TOTSUGU Kensho	29
---	----------------	----

People and their Legacy

Remembering Emeritus Professor ISSHIKI Junshin	ODA Akihiro	40
--	-------------	----

* * * *

Reports		43
----------------------	--	----

* * * *

Articles

<i>Bujjhana- and bodhana- in Pāli Texts</i>	INABA Yuima	15
---	-------------	----

The Aim and Efficacy of the Practice of *posaha*:

Based upon Śrāvakācāra Texts of Jainism	HOTTA Kazuyoshi	1
---	-----------------	---

PUBLISHED BY
THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES
OTANI UNIVERSITY
KYOTO JAPAN